

Business Hub 社へ出資、SaaS 型 AI サービスの提供で 製造業を中心とした業務自動化促進を目指す

デイップ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO:富田英揮、以下 デイップ)は、当社の持分法適用関連会社である株式会社 GAUSS(本社:東京都渋谷区、代表取締役 宇都宮綱紀、以下 GAUSS 社)と共同で、AI^(※1)の受託開発ならびに SaaS 型^(※2) AI サービスの提供をおこなう株式会社 Business Hub(本社:東京都杉並区、代表取締役 CEO:渡辺琢真・園田亜斗夢、以下 ビジネスハブ社)への出資を実施いたしました。

ビジネスハブ社は、2018年1月に現役東大生を中心として設立されたAIスタートアップ企業です。「シロクマを助ける!」というテーマをミッションとして掲げており、地球温暖化といった社会課題にAI技術を用いて解決するべく取り組んでいます。

現在ビジネスハブ社は大手企業のAI事業における企画、開発、保守などの案件に取り組んでおります。また自社で開発しているSaaS型AIサービスでは、今後のAI成長領域である製造業をはじめ、幅広い企業へ基幹技術を提供しております。

デイップは、求人情報サービスをご利用の企業、特にAIによる課題解決をより活用頂けるような工場や倉庫などの製造業企業にもお役に立てることを目的に、ビジネスハブ社への出資を決定致しました。



Business Hub

(※1) AI とは…Artificial Intelligence の略で、人工知能のこと

(※2) SaaS とは…Software as a Service の略で、必要な機能だけサービスとして利用できるようにしたクラウドで提供されるソフトウェアのこと。

■開発体制を強化し、より大きな規模の社会課題の解決を目指す

近年、業務効率化はいかなる業界でも求められており、AIビジネスの需要は大幅に成長しています。また、需要が増大する一方で、人材市場ではAIエンジニアは不足しており十分な確保が難しいのが現状です。一方、ビジネスハブ社は東大生のネットワークを用いることで十分かつ高品質なAIエンジニアを確保できることが期待されます。

ビジネスハブ社では実際に製造ラインの不良品・異常検知や商品の需要予測などのAI開発を行い、廃棄問題や無駄な労働時間の削減などに取り組んでいます。

デイップは今後、ビジネスハブ社と共に、廃棄問題や人材不足などの問題を抱えており AI 化が進むと予測される製造業領域を中心に、より大きな課題解決を実現できるよう貢献してまいります。

(1)	商号	株式会社 Business Hub
(2)	代表者	渡辺 琢真、園田 亜斗夢
(3)	所在地	東京都文京区本郷4丁目2番2号 北信ビル4F
(4)	設立年月日	2018年1月5日
(5)	主な事業内容	AIシステムの企画、開発 保守等の受託並びに、SaaS AIの提供

ディップ株式会社概要

ディップ株式会社は、アルバイト・パート求人情報サイト「バイトル」、総合求人情報サイト「はたらこねっと」、看護師人材紹介サービス「ナースではたらこ」を通じ、求職者と求人企業双方にとって利便性の高いサービスを提供することで社会を改善する存在となる事を目指しています。2004年5月東証マザーズ上場、2013年12月東証一部上場。2018年2月期売上高380億円。

社名： ディップ株式会社
代表： 代表取締役社長 兼 CEO 富田 英揮
本社： 東京都港区六本木3-2-1 六本木グランドタワー31F
電話： 03-5114-1177(代表)
設立： 1997年3月
資本金： 1,085百万円（2018年2月末現在）
従業員数：1,735名（2018年4月1日現在の正社員）※派遣・アルバイト・役員除く
事業内容：求人情報サイトの運営、看護師転職支援サービス 他

<この報道に関するお問い合わせはこちら>

ディップ株式会社 広報担当

TEL: 03-6628-4070 / e-mail: info@dip-net.co.jp